

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problems Mailbox.**

(C)

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 07-146886
(43)Date of publication of application : 06.06.1995

(51)Int.CI. G06F 17/60

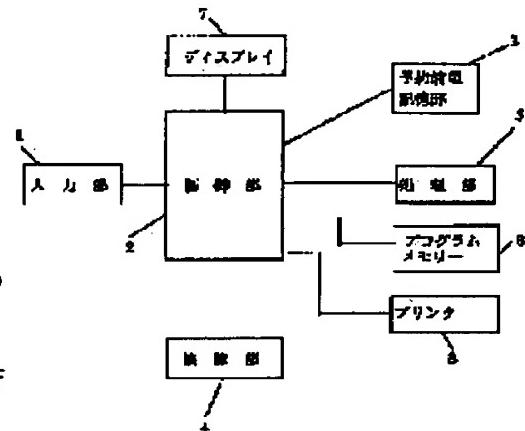
(21)Application number : 05-178478 (71)Applicant : TORABERU DATA:KK
(22)Date of filing : 28.06.1993 (72)Inventor : MASUDA NOBUATSU

(54) PARTY TOUR PROCESSING SYSTEM

(57)Abstract:

PURPOSE: To make it possible to process the various kinds of jobs such as the reservation procedure, the arrangement job and the sales/the receipt of money procedure by a group unit by imparting a group code to a reserving person taking part in a party tour by a group, in a computer system for travel agency.

CONSTITUTION: In a computer system for travel agency, a reservation information storage part 3 storing a group code which is imparted to each reserving person taking part in a party tour by a group and shows the same group and the representative representing the group, an arithmetic part 4 performing the calculations of the sales, the receipt of money and uncollected money, etc., by a group unit, a processing part 5 processing the various kinds of jobs such as the reservation procedure and arrangement job by the group unit and a program memory 6 storing this calculation and processing programs are provided.



(C)

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平7-146886

(43) 公開日 平成7年(1995)6月6日

(51) Int. C1. 6

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

G 06 F 17/60

8724-5 L

G 06 F 15/21

Z

審査請求

有

請求項の数 1

FD

(全4頁)

(21) 出願番号 特願平5-178478

(71) 出願人 592262325

株式会社トラベルデータ

東京都渋谷区南平台町4番8号

(22) 出願日 平成5年(1993)6月28日

(72) 発明者 増田 順厚

東京都渋谷区南平台町4番8号 株式会社ト
ラベルデータ内

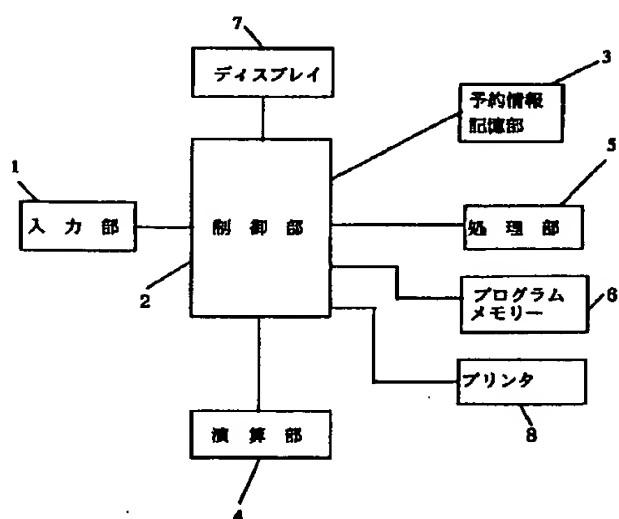
(74) 代理人 弁理士 西垣 康雄

(54) 【発明の名称】団体旅行処理方式

(57) 【要約】 (修正有)

【目的】 旅行業用コンピュータシステムにおいて、団体旅行にグループで参加する予約者にグループコードを与えることによって、グループ単位での予約手続、手配業務、売上げ・入金手続のごとき諸業務を処理可能とする。

【構成】 旅行業用コンピュータシステムにおいて、団体旅行にグループで参加する予約者の一人一人に与えられる同じグループであることを示すグループコードおよびグループを代表する代表者を記憶する予約情報記憶部と、グループ単位での売上げ、入金、未収金などの演算を行なう演算部と、グループ単位での予約手続や手配業務などの諸業務を処理する処理部と、上記演算および処理プログラムを記憶するプログラムメモリを備えてなるものである。



1

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 旅行業用コンピュータシステムにおいて、団体旅行にグループで参加する予約者の一人一人に与えられる同じグループであることを示すグループコードおよびグループを代表する代表者を記憶する予約情報記憶部と、グループ単位での売上げ、入金、未収金などの演算を行なう演算部と、グループ単位での予約手続や手配業務などの諸業務を処理する処理部と、上記演算および処理プログラムを記憶するプログラムメモリを備えたことを特徴とする旅行業用コンピュータシステムにおける団体旅行処理方式。

【発明の詳細な説明】**【0001】**

【産業上の利用分野】この発明は、旅行業用コンピュータシステムにおいて、団体旅行に参加する予約者のグループ単位での予約手続、手配業務、売上げ・入金手続のごとき諸業務を処理可能とする旅行業用コンピュータシステムにおける団体旅行処理方式に関するものである。

【0002】

【従来の技術】旅行業者が団体旅行を募集販売する際、予約者は個人参加というより、グループで参加する方がむしろ多く、したがって、一人の予約者が自己のグループを代表して申し込みに来る場合が大半である。しかしながら、現在使用されている旅行業用のコンピュータシステムにおいては、旅行業者の行なう予約手続、手配業務、売上げ・入金手続のごとき諸業務を個人単位あるいは団体単位でしか処理していないかったものである。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】本発明は、旅行業用コンピュータシステムにおいて、団体旅行にグループで参加する予約者にグループコードを与えることによって、グループ単位での予約手続、手配業務、売上げ・入金手続のごとき諸業務を処理可能とする、旅行業用コンピュータシステムにおける団体旅行処理方式を提供することをその目的とするものである。

【0004】

【問題を解決するための手段】上記の目的を達成するために、本発明に係る旅行業用コンピュータシステムにおける団体旅行処理方式は、旅行業用コンピュータシステムにおいて、団体旅行にグループで参加する予約者の一人一人に与えられる同じグループであることを示すグループコードおよびグループを代表する代表者を記憶する予約情報記憶部と、グループ単位での売上げ、入金、未収金などの演算を行なう演算部と、グループ単位での予約手続や手配業務などの諸業務を処理する処理部と、上記演算および処理プログラムを記憶するプログラムメモリを備えたものである。

【0005】

【作用】あらかじめコンピュータの予約情報を記憶する予約情報記憶部に、グループで参加する予約者の一人一

2

人に与えられる同じグループであることを示す予約者グループコード、そして、グループを代表する予約代表者を示すフラッグを予約情報記憶部に記憶させる。例えば、予約者グループコードについては、最初のグループには「01」、次のグループには「02」といった符号(コード)を与える。また予約代表者を示すフラッグについては、例えば、旅行に必要な書類、請求書などの自宅への送付を希望する予約代表者については「R」のフラッグを、また、勤務先への送付を希望する予約代表者については「B」のフラッグをそれぞれ入力し、記憶させる。さらに、プログラムメモリに、予約者グループコードや予約代表者を示すフラッグを利用して、演算部にグループ単位での売上げ、入金、未収金などの演算をさせ、また、処理手段にグループ単位での予約手続や手配業務などの諸業務を処理させるプログラムを入力し、記憶させる。

【0006】

【実施例】以下、本発明に係る旅行業用コンピュータシステムにおける団体旅行処理方式について、添付図面に示した実施の一例に従って説明する。図1は本発明の基本構成を示す概略ブロック図であり、1は入力部、2は入力信号を解読し、各種の制御指令を出す制御部、3は団体旅行にグループで参加する予約者の一人一人に与えられる同じグループであることを示す予約者グループコード、そして、グループを代表する予約代表者を示すフラッグを記憶する予約情報記憶部、4はグループ単位での売上げ、入金、未収金などの演算を行なう演算部、5はグループ単位での予約手続や手配業務などの諸業務を処理する処理部、6は上記演算および処理プログラムを記憶するプログラムメモリ、7はディスプレイ、そして8はプリンタである。図2は、予約代表者を示すフラッグについてのフローチャートを示している。また図3は旅行業用コンピュータシステムにより作成された売上げ入金状況リストに、本発明団体旅行処理方式の実施により、グループ番号および予約代表者を示すフラッグが附加された例を示している。同図において、予約者グループコードが「01」の1は、一人の申し込み者から申し込みされた一人以上の予約者グループの1番目のグループであることを示し、この予約者グループコードにより、この予約者リストは、15名のツアーセットで、10名の予約者は、3つのグループから申し込みされていることが容易に確認できる。また、「B」、「R」のフラッグにより、どの予約者がグループの代表申込者であるか、そして、関係書類の送付先が、勤務先か自宅のいずれであるかかも容易に知ることができる。この場合、勤務先および自宅については、あらかじめコンピュータの顧客レコードに登録されているから、この顧客レコードから自動的に引用可能であり、また、フラッグの差し替えにより、代表者の変更にも対応することができる。さらに、図4は、予約番号1でグループ番号「01」の代表者に

についての売上入金状況詳細表（個人）であり、個人合計、ツアーコードの他に、本発明団体旅行処理方式の実施により、演算部において計算され、加えられたグループ合計が表示されている。

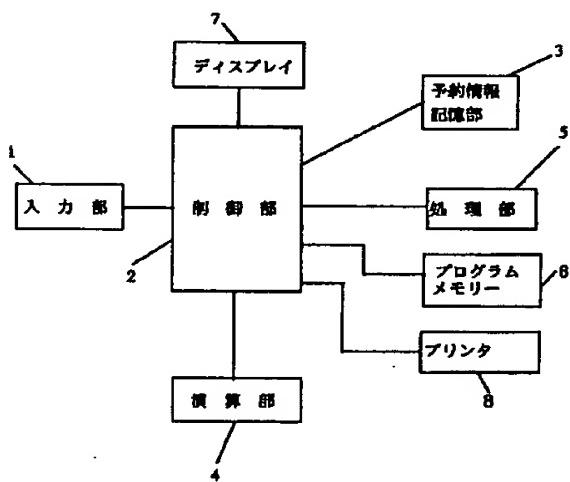
【0007】

【発明の効果】以上に述べたように、本発明に係る団体旅行処理方式は、団体旅行にグループで参加する予約者にグループコードを付与することにより、グループ単位での予約手続、手配業務、売上げ・入金手続のごとき諸業務が処理可能となり、したがって、例えば、予約者からの問い合わせが会った場合など、ディスプレイに表示すれば、個人、グループ、ツアーコードのそれぞれの売上げ、入金、未収金が瞬時に確認でき、また、グループ単位での請求書などの書類の作成などが簡単であるといった顕著な効果が得られる。

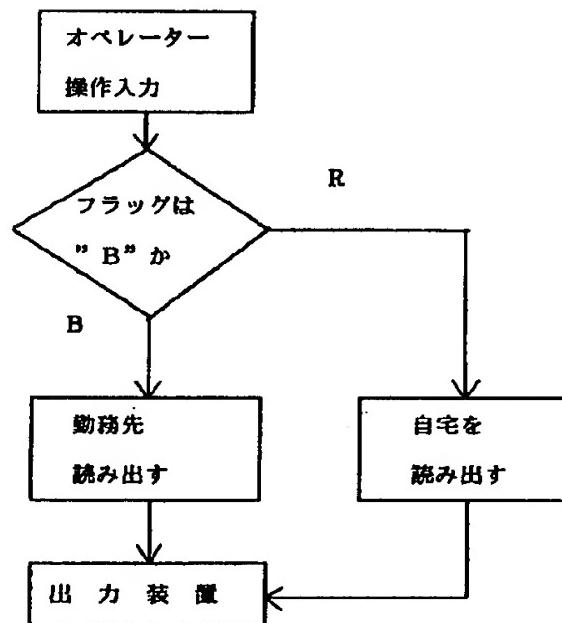
【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の基本構成を示す概略ブロック図である

【図1】



【図2】



る。

【図2】予約代表者を示すフラッグについてのフローチャートである。

【図3】本発明方式により作成された売上げ入金状況リストを示す説明図である。

【図4】本発明方式により作成された売上入金状況詳細表（個人）を示す説明図である。

【符号の説明】

- | | |
|----|-------------|
| 1 | 入力部 |
| 10 | 2 制御部 |
| | 3 予約情報記憶部 |
| | 4 演算部 |
| | 5 処理部 |
| | 6 プログラムメモリー |
| | 7 ディスプレイ |
| | 8 プリント |

〔図3〕

15名のツアーブック、3グループ、10名が予約している状況

【図4】

1993年5月10日出発 ハワイ 6日間ツアー 個人 携上入金状況詳細					平成5年4月16日現在		
予約者名 YABANOTO / SHIGEO MR					顧客番号 A00223	代理 E	
予約番号 1. グループ番号 01					受付日 930401		
NO	コード	内容	摘要	売上	入金	入金日	未収金
1	1000	旅行費用	ハワイ 6日間	118,000	123,000	930410	-5,000
2	1000	旅行費用	現地オプショナル旅行	5,000			0
個人合計				123,000	123,000		0
グループ合計				363,000	353,000		216,000
ツアー合計				1,230,000	303,000		927,000